

## μ-Slide 2x9 well を用いた共培養

μ-Slide 2×9 well を用いて2種類の細胞を共培養する方法について示します。フィーダー細胞およびレシピエント細胞は個別に培養できますが、同じ培地を共有して可溶性の因子/タンパク質により情報伝達を行います。

μ-Slide 2×9 well を開封し、μ-Slide専用ラック上または適切な作業スペースに置きます。レシピエント細胞を調製し、中央の小さいウェル内に細胞懸濁液40～60μlを播種します。細胞密度 5～10×10<sup>4</sup> cells/mlをおすすめします。

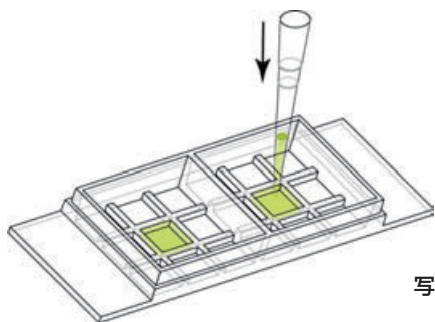


写真 1-①参照

フィーダー細胞を調製し、外側の小さいウェル内に1ウェルあたり細胞懸濁液40～60μlを播種します。親水性のibiTreat表面を使用している場合には、外側の8ウェルの中で多少の混合が起こる可能性があります。

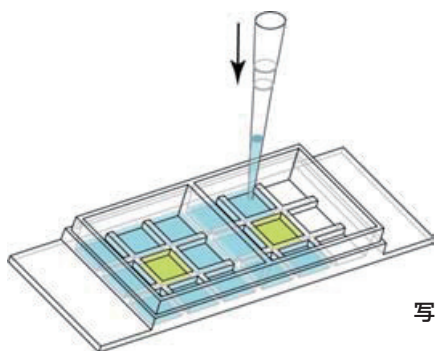


写真 1-②参照

内側のウェル間のスペースを培地で濡らさないでください。細胞が底に接着する前に培地を混合しないよう、スライドを慎重に取り扱ってください。細胞が接着した後で各ウェルを空にして、細胞の混合を防ぎます。9個の小さいウェルを培地40～60μlで洗浄し、接着しなかった細胞を除去します（図では表示されていません）。その後、大きなウェルのそれぞれに培地400～600μlを注入します。これで9個の小さいウェルがつながり、2種類の細胞の情報伝達が可能になります。

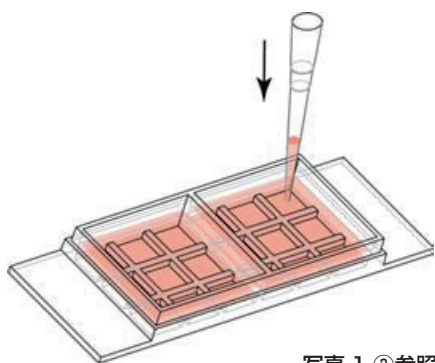


写真 1-③参照

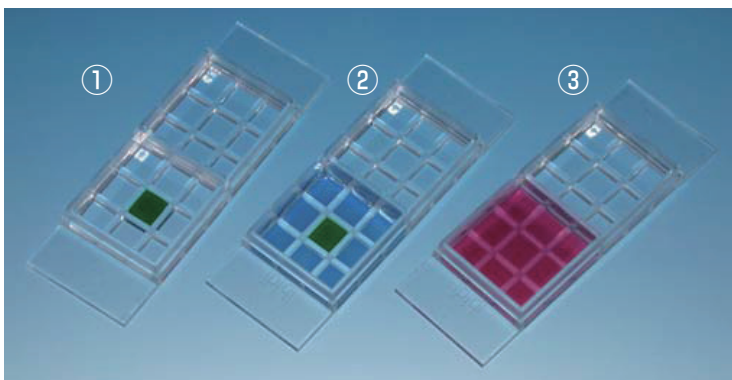


写真 1